



～絆を深めて Keep Smile～

第53号 令和2年8月27日(木)

特集：ソーシャルディスタンスを保ったアクティブラーニング

黒崎中央小学校では、昨年度より新学習指導要領（文部科学省より提示された教育のカリキュラム）を取り入れ、アクティブラーニングを実施していました。しかし、コロナの時期にあたり、なかなか話し合うことが難しく、長い間活動を中断していました。

ソーシャルディスタンスを保ちながら、考えを出し合おう！

6年生理科の学習では、生態系について学習をしています。

最初に、12枚のカードを配りました。「このカードを並び替えて、食物連鎖の構図を完成させてみよう。分けた理由や共通点も書いてね。」

この問いに子ども達は、さっそくカードを取り出し、夢中になって並び替えました。



同じグループだね。

ねえ、これは肉食だよ。



以前は、5、6人で集まって、学習を進めていたのですが、半分以下の2～3人で一つのホワイトボードに考えをまとめました。

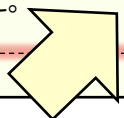
もちろん、人数が半分に減ったので、ソーシャルディスタンスを保つことができます。他にも利点があります。それは、一人一人が考えをしっかりと出し一つのホワイトボードを完成させることです。



最後はこれにする？



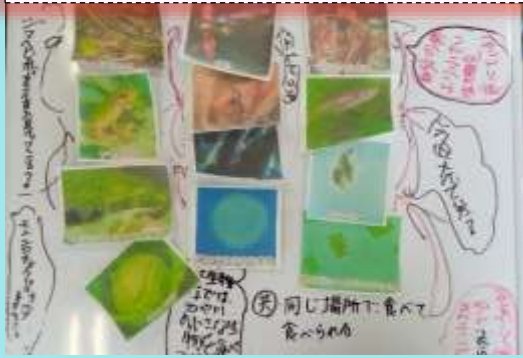
こうして、子ども達が考えを出し合いながら、一つのホワイトボードにまとめる活動を再開しました。以前のように大きな声を出して話し合うのではなく、お互いに思ったことをどんどんホワイトボードに書き込んでいく活動へと変更し、感染予防に努めました。



たった5分間で、これだけの考えが一つにまとまりました。

「3人寄れば文殊の知恵」という諺通り、一人で学習するよりも、友達と考えを交流しながら学習することで、新たな考えを導き出すことができます。

また、学習のスタイルも工夫を重ねることで、さらに考えを深めることができました。



さあ、お互いの考えを交流しましょう。

密にならないよう、少人数で話し合いをしました。違うグループに行き、お互いに意見を交流することで、さらに考えが深まりました。

「なるほど、最後は植物にたどり着くんですね。」



その後は、自分の考えをさらに深める時間に



短い40分の時間ですが、その分活動時間や集中して書く時間を取り入れることで、メリハリをもって学習することができます。

最後は、このように子ども達が集中して学習をまとめる時間を取りました。この時間を確保することで、子ども達が学習したことを身に付けることができます。

6年生は、図画工作科「白い物語」の学習をします。

来週の図画工作科では「白い物語」を学習します。道具が必要になりますので、ご家庭で予め用意しておいてください。(教科書P15を参考して、テーマを決めておいてください。)

準備物：白いもの(テープ、ひも、洗濯ばさみ、クリップ、紙、紙粘土等)、大きな袋
ご家庭にないものは、学校で用意しますので担任にお知らせください。